

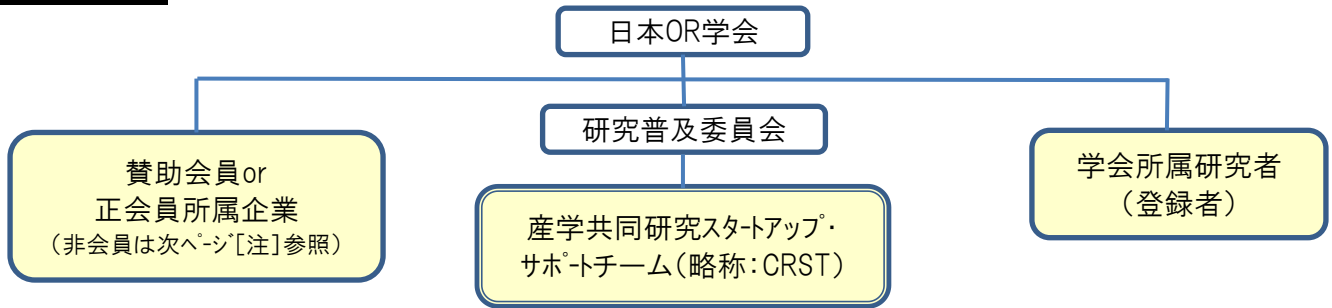
# 産学共同研究スタートアップ・サポート事業について

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
資産活用委員会、研究普及委員会

## 趣旨

ORの大きな特徴は、現実課題を数理的なアプローチによって解決し、実際に効果を得ることにあります。この観点から、日本OR学会では現実の課題(ニーズ)を抱える産業界と、数理的方法論(シーズ)を研究する大学等研究者との間の連携を促進していくことが一つの重要な使命であると認識しています。この度、産業界の会員企業が実際のビジネスで抱える課題を大学等研究者と共同研究する機会を増やしていくことを目指し、ニーズに合った共同研究先を見つける相談窓口を設置することといたしました。本趣旨をご理解いただき、会員の皆様の積極的なご利用を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 組織スキーム



## 実行プロセス

ph	共同研究希望企業	CRST	共研受託候補研究者
準備		研究者リスト更新	研究者登録
申込	共同研究相談申込	内容確認・受理	
仲介面談	課題説明 (OR・共同研究に不向きと判断する場合お断りすることもあります。)	ヒアリング 共同研究妥当性の粗確認 共同研究先候補選定 受託打診 共同研究先回答	受託可能性確認 受諾回答
	状況により再検討or 適任者不在で回答 適任者が不在の場合お断りすることもあります。		(不可の場合)
	仲介結果受理		
FS	FSミーティング実施	(要請に応じてCRSTも同席)	FSミーティング実施
共同研究開始	(共同研究希望) 共同研究契約締結 結果連絡 (共同研究実施)	仲介実績更新	(共同研究希望) 共同研究契約締結 (共同研究実施)

## 企業の皆さまへ

- ・本制度の利用資格は、賛助会員企業か正会員が所属する企業の方とします。  
[注]非会員でも相談を受け付けますが、共同研究契約締結時には資格を取得するようお願いいたします。
- ・企業内での現実課題について大学等研究者との共同研究を希望し、共同研究先を見つけれない場合にこのCRST(仲介相談窓口)をご利用ください。
- ・相談申込みは以下の方法で行ってください。
  - ①日本OR学会のホームページから以下のサイトで相談申込用紙をダウンロードする。  
「日本OR学会HP」→「会員の方へ」→「産学共同研究サポート」(ここにダウンロードボタン有り)
  - ②相談申込用紙に必要事項を記入の上、以下の宛先に添付送信する。  
CRSTメールアドレス: [crst@orsj.or.jp](mailto:crst@orsj.or.jp)
- ・CRSTは無料に対応しますが、共同研究先を紹介した後の、大学等研究者との共同研究実行フェーズは、基本的に大学等との契約に基づき、必要に応じた研究開発費用を負担していただきます。
- ・CRSTとの相談時における企業情報の取り扱いに関しましては、日本OR学会として以下の方針で取り組みますが、NDA(秘密保持契約)を結ぶものではありません。その範囲で課題の説明などをお願いします。

### 《企業情報取扱方針》

- ・CRSTの相談対応メンバーは、相談過程で得た情報について以下を除き、他者に開示しない。
  - ・相談を受けている企業名については学会理事会 & 研究普及委員会内で開示可とする。
  - ・共同研究候補者選択のため、CRST及び共同研究候補研究者には課題内容について開示することを認める。(開示を受けた人は、それ以外の人に開示しない。)
  - ・なおCRSTの相談対応メンバーは、希望により大学所属委員で構成する。
- ・上記内容は学会及び本企画に関わる者の行動指針であり、秘密保持契約(NDA)を結ぶことはしない。万が一問題が生じても、学会及び会員への損害賠償などには応じない。
- ・なお、共同研究に進んだ後の秘密情報や成果物の扱いは、企業と大学との間での取り決め(共同研究契約)によるものとする。

## 大学等研究者の皆さまへ

- ・本制度の利用資格は、賛助会員機関に属するものか正会員とします。
- ・趣旨に賛同いただける皆様で、まだ研究者登録がお済みでない方は、以下の研究者登録Webサイトにて登録をお願いします。  
研究者登録Webサイト: <https://goo.gl/forms/WraVdHeU3kSFoccn2>
- ・CRSTから、共同研究の打診がありましたら、前向きにご検討下さい。もし自分の研究領域とは不適合で、対応が不可能と判断される場合でも、適任者をご存知の場合はCRSTまでご連絡ください。

以上